

# 秋の遠足

「シャープミュージアム」

「法隆寺」

5年生



シャープミュージアムでは、シャープの創業者早川徳次さんがどのような苦勞を乗り越え、大きな会社をつくりあげたのかを教えてくださいました。日本初のラジオやテレビなど昔の製品を見せていただき、今身近にある電化製品の仕組みや歴史について学ぶことができました。また、最先端の技術や製品もを見せていただき、子どもたちは目を輝かせて見学していました。



法隆寺では、金堂の中に入って、中の様子を観察したり、木のおいを感じたりしていました。また、五重塔を一生懸命スケッチしながら、細かい部分までじっくり観察していました。建立から千年以上も経過していることに「どうやってこんなに大きなものを建てたのかな」や「千年以上もたっているのに全然ボロボロじゃない」など感想を言い合いながら拝観することができました。



10月半ばとは思えない、少し暑さの残る日でしたが、法隆寺の近くを歩いているときには、コスモスがきれいに咲いていて、子どもたちは秋を感じることもできました。そして暑さに負けることもなく、子どもたちはいきいきと活動したり見学したりすることができました。シャープミュージアムでは、説明員の方の説明やお話を熱心に聞き一生懸命メモを取りながら学習していました。社会科で学習している日本の工業に関連する部分もありましたので、今後の学習に生かしてほしいと思います。